

～沿線のまちの絆を深めよう！～ 「米坂線復活絆まつり」今年も開催！

令和4年8月の豪雨災害で被災し、今泉駅～坂町駅間が不通となっている米坂線。

その復旧に向けた機運を醸成するとともに、沿線等市町村の魅力を相互に理解し、今後の連携を深め、交流人口を拡大することを目的とした「米坂線復活絆まつり」を、今年も8月31日(日)に開催します！

昨年はJR 小国駅前広場で開催し、県内外から約1,500人のお客様にお越しいただき、大いに盛り上がりを見せました。

今年も新潟県関川村の「えちごせきかわ大したもん蛇まつり」と同日開催！絆まつりのステージでは、沿線地域ゆかりのアーティスト「風とたんぽぽ」や「あべあいこ」さんによる米坂線応援ソング演奏や、「ケビンス」(山口コンボイさん:関川村観光大使)などのよしもと芸人によるお笑いステージ、新潟県、山形県両県の武将隊による演武などが開催されます。

また、米坂線沿線等市町村の特産品などが集まる「きずなマルシェ」のほか、大したもん蛇まつりでは、地元関川村商工会など多数の出店があり、お買い物やお食事もお楽しみいただけます。

お誘い合わせのうえぜひお越しいただき、米坂線に思いを馳せるとともに、米坂線沿線の魅力を体感してください！

【日時】8月31日(日) 午前10時～午後2時30分

【場所】新潟県関川村役場前

(新潟県岩船郡関川村大字下関912)



まつり詳細は
こちらから！



『えちごせきかわ』
大したもん蛇まつりと
同時開催

よねさかせん
米坂線 復活
絆まつり

沿線のまちの
絆を深めよう

開催日時 **2025**
8/31 日
10:00～14:30

場所 **関川村役場前**
(新潟県関川村)

ステージイベント

- 米坂線団結セレモニー
- 米坂線ゆかりの地元アーティスト・お笑い芸人等のステージ
- ケビンス
- スガキヤン
- 山形県地元アーティスト
- あべあいこ
- 風とたんぽぽ

沿線等市町村
きずなマルシェ

- 米坂線にゆかりのある地域の地産品等の販売
- 飲食物の販売

アクセスマップ

主催 米坂線復活絆まつり実行委員会
(事務局 新潟県交通政策課 025-280-5983)

HPはこちら

■総務課 連携支援室 ☎ 0238-26-6019

目次

トピックス&事業報告

- | | | | |
|------------------------|-----|----------------------------|-----|
| 「米坂線復活絆まつり」今年も開催！ | …01 | お知らせ&ほけんだより | |
| おきたま伝統野菜・おきたま郷土食材の認定 | …02 | 廃棄物適正処理・3R推進ポスター募集 | …05 |
| 大巻橋が生まれ変わりました | | 夏の省エネ・節電にチャレンジ！ | |
| 「鳥獣被害対策支援事業研修会」実施報告 | …03 | 結核予防週間について | …06 |
| 「障がい者森林体験事業」実施報告 | | 健康増進普及月間健康増進・食生活改善普及運動推進期間 | |
| 「花×伊達な城館ウォーク」実施報告 | | 9/10～9/16は自殺予防週間です | |
| WAKU WAKU WORK in 米沢七中 | …04 | | |
| 高校生の建設現場見学会 | | | |

置賜総合支庁ニュース8月号

発行元：山形県置賜総合支庁/Vol.201



HP



総合支庁ニュースは
県HPでも公開中！

X(旧Twitter)



置賜総合支庁X(旧
Twitter)も活動中！

～置賜地域の食文化を未来へ～

『山形おきたま伝統野菜』に**赤湯なんばん**が9年ぶりに認定！
『山形おきたま郷土食材』に**行者菜・岡の台ごんぼ**が初認定！

山形おきたま伝統野菜振興協議会では、置賜地域の伝統と食文化を未来につなぐと、『山形おきたま伝統野菜』・『山形おきたま郷土(ふるさと)食材』を認定しています。



「赤湯なんばん」
120年以上前から栽培されてきた在来種。南陽市赤湯温泉名物「石焼きなんばん」として親しまれ、一時栽培が途絶えましたが、保存されていた種子を引き継いだ同市内の生産者により令和5年に復活した希少な食材。



「行者菜(ぎょうじゃな)」
長井市の生産者グループが平成18年から栽培を開始し、生産者、行政、市民が一体となり、様々な取組みを通じて特産品として根付かせました。独特の風味と食感が特徴です。



「岡の台ごんぼ」
白鷹町畔藤(くろふじ)地区の「岡の台」地域でのみ栽培されるごぼうで、硬い土壌で育つため、短くゴツゴツとした見た目をしていますが、きめ細かい良質な味わいが特徴です。

『山形おきたま伝統野菜』は、置賜地域で概ね昭和20年以前から栽培されている在来種で、置賜地域の歴史と食文化を伝えるものです。このたび新たに「赤湯なんばん」が追加認定されました。

『山形おきたま郷土(ふるさと)食材』は、「置賜地域で概ね30年以上前から栽培・採集され、これまで置賜地域の食文化を形成してきたもの」又は「置賜地域で栽培されており、これから置賜地域の食文化として受け継がれていくことが期待できるもの」のいずれかに該当するものです。

地域の文化や風土に根ざし受け継がれる食材を“準・伝統野菜”として認定し、伝統野菜とともに振興するために、令和6年度に認定制度が創設され、このたび「行者菜(ぎょうじゃな)」と「岡の台ごんぼ」が認定を受けました。

また、夏に旬を迎える『山形おきたま伝統野菜』・『山形おきたま郷土(ふるさと)食材』を使用したメニューをお楽しみいただける「あがやえ

フェア2025 in SUMMER」を8月17日(日)まで開催しています。抽選であたるプレゼントもございますので、置賜地域の20店の飲食店・菓子店等で、ぜひご堪能ください！



←詳しくはこちら
('おきたま食の応援団'
ホームページ)

■農業振興課 生産流通担当
☎0238-26-6051



主要地方道長井飯豊線(飯豊町小白川地内)の**大巻橋**が生まれ変わりました！

■西置賜道路計画課 道路・都市整備担当 ☎0238-88-8230



令和4年8月3日から4日にかけての豪雨により流失した大巻橋は、3年の時を経て新たな大巻橋として生まれ変わりました。

特に被害の大きかった小白川では、今後同様の被害を防ぐため、新たな河川整備計画を策定し、河道の拡幅や掘削、蛇行の是正を行う改良復旧事業に取り組んでいます。

その一環として、架替工事を進めてきた大巻橋(L=34m)が**7月30日(水)の午前11時**



に開通しました。

新しい大巻橋は、河道の拡幅により橋長が9.4m長くなり、水の流れを妨げる橋脚がない構造で、より災害に強い橋となっています。

今後も関係者が協力し、道路利用者や沿川住民の安全性が確保されるよう、小白川におけるすべての工事の早期完了を目指してまいります。

ストップ農作物被害!

鳥獣被害は地域ぐるみで対策!

県では、イノシシやサル等による農作物被害を防止するため、地域を挙げて総合的な鳥獣被害対策に取り組む「地域ぐるみで行う鳥獣被害対策支援事業」を実施しています。

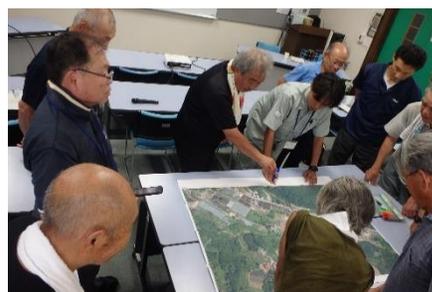
7月9日(水)に、今年度のモデル地区の一つ「米沢市万世地区」において、地区住民や関係者約30名が参加し、第1回研修会を開催しました。

外部アドバイザーである古谷益朗氏から鳥獣の生態や効果的な対策等について講義を受けた後、集落内を歩きながら、鳥獣被害が頻出する箇所の特検や対策の検討を行いました。



参加者からは「実際に地図に書くことで、鳥獣の出没状況や場所の特徴が可視化できてわかりやすい」等の声が聞かれました。第2回研修会は、10月頃に開催する予定です。

▶地図を見ながら頻出箇所について確認。



◀集落点検。サルの隠れ家となる可能性が高い場所の特徴と追払い方法について説明を受ける様子。

■農業振興課 畜産振興担当 ☎ 0238-26-6053

下小松古墳群(川西町)で森林体験!

「障がい者森林体験事業in下小松古墳群」を開催しました🌿

■地域保健福祉課 地域福祉担当

☎0238-27-1487



「障がい者森林体験事業in下小松古墳群」を6月17日(火)に開催しました。置賜地域の福祉施設5か所からの利用者22名を含む総勢60名が、「障がい者森林活動案内ボランティア」や「里山と下小松古墳群を守る会」の方々の介助と案内のもと、古墳群の中に群生するヒメサユリや希少生物のハッチョウトンボの観察をしながら森林散策を楽しみました。

参加した利用者からは、「木や葉っぱのにおいをかいで森を感じた」「車いすで来られると思わなかった」「楽しかった、また来たい」などの感想が聞かれました。

外出機会の少ない障がい者にも森林の魅力に触れてもらおうと企画しているもので、今年度は10月頃に南陽市で第2回目の開催を予定しています。



花×伊達な城館ウォーク2025

伊達家の歴史に思いを馳せて… 舞鶴城を目指して米沢まちあるき



今年4月、山形おきたま観光協議会が開催する、伊達家の城館跡を巡るウォーキングイベント「花(はな)×(かける)伊達(だて)な城館(じょうかん)ウォーク」の第1回目である「舞鶴城を目指す!伊達政宗の好物体験の米沢まちあるき」が開催されました。

このコースでは、県立米沢鶴城高等学校の商業研究部部員の皆さんが企画から当日のガイドまでを務め、県内外から訪れた約25人に対し、米沢の城下町の説明や茶菓子のおもてなしなどを行いました。参加者からは「高校生が一生懸命にガイドしてくれて、楽しむことができた」などのお声もいただき、満足度の高いイベントとなりました。

来年度はさらにバージョンアップして、「花×伊達な城館ウォーク」を企画・実施してまいりますので、皆様楽しみにお待ちしております!

参加者には、米沢鶴城高等学校の生徒がデザインした御城印カードがプレゼントされました♪



■地域産業経済課 観光振興室 ☎ 0238-26-6046

中学生・高校生へ向けた取組み



置賜総合支庁では、若者の地元定着を目的として、置賜管内の中高校生へ向けた企画にも力を注いでいます！

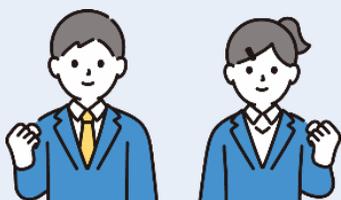
中学校で地元企業の職業体験！

—WAKU WAKU WORK in 米沢七中—

企業が学校に出向き、職業体験プログラムを体験してもらうWAKU WAKU WORKを6月11日(水)、米沢市立第七中学校の2年生を対象に開催し、置賜管内の16事業所にご協力いただきました。

WAKU WAKU WORKは、進路決定前の中学生に対し、体験を通して地元企業の魅力を知ってもらい、若者の地元定着・地元回帰につなげることを目的として実施しています。

生徒からは、「置賜には様々な会社があり、地域に貢献していることがわかった」、「職業への関心が深まり興味が湧いた」といった感想が聞かれ、事業所からは「生徒が真剣に取り組む姿が印象的だった」、「地元企業



を知ってもらおう大変良い取組み」といった声が聞かれるなど、大変好評でした。今後も置賜管内の中学校で開催を企画しております。

■地域産業経済課 産業振興担当
☎0238-26-6043



はんだ付け体験



火災出動体験

高校生が建設業の重要性を現場で学ぶ！

～建設工事現場見学会～

山形県建設業協会米沢支部及び置賜総合支庁では、建設業界の将来を担う若手技術者としての就業促進と地元定着を目的に「建設工事現場見学会」を毎年開催しています。今年度は6月20日(金)に開催され、県立米沢鶴城高等学校の1年生53名が参加しました。

当日は置賜地域4箇所の建設工事現場などを見学し、建設業の重要性や実際の仕事内容、活用している技術を学んでももらいました。

県が行う工事では、令和4年8月に氾濫した飯豊町小白川地内を流れる小白川と、流失した大巻橋の復旧現場を見学し、当時の被災状況や建設中の構造物の説明に興味深く見聞きしていました。

また、現場ではドローンの操作体験や三次元の設計データを用いた完成予想図の見学など、建設業における最新技術にも触れ、実りある見学会となりました。

就職の選択肢として興味を持ってもらえるよう、今後も同様の機会を設け、建設業の魅力発信を継続してまいります！

■建設総務課 技術調整担当 ☎0238-26-6099



廃棄物適正処理・3R推進ポスターを募集します

■環境課 廃棄物対策担当
☎ 0238-26-6034

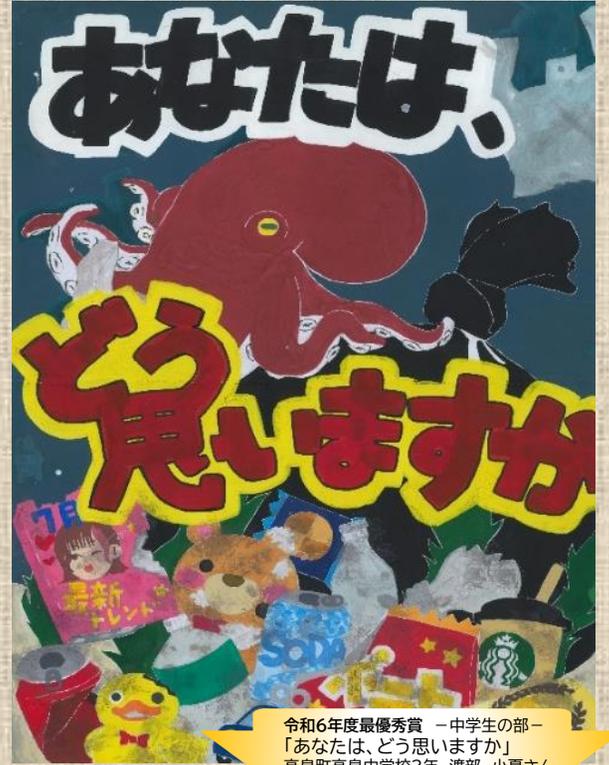
環境課が事務局を務める置賜地区不法投棄防止対策協議会では、廃棄物の適正処理・3R(リデュース・リユース・リサイクル)の普及啓発のため、置賜地域の小・中学生を対象に『廃棄物適正処理・3R推進ポスターコンクール』を実施します。

優秀作品は、賞品を贈呈のうえ、不法投棄防止啓発のためのグッズや看板のデザインとして活用します。また、応募者全員に参加賞を進呈します。

【募集内容】

- (1) 募集期間 令和7年7月1日(火)～令和7年9月5日(金)
- (2) 募集対象 置賜地域の小学4年生から中学3年生まで
- (3) 募集内容 廃棄物の適正処理(ごみのポイ捨て及び不法投棄の防止)・3Rの推進を呼びかける趣旨のポスター

詳細はこちら



令和6年度最優秀賞 -中学生の部-
「あなたは、どう思いますか」
高島町高島中学校3年 渡部 小夏さん

令和6年度最優秀賞 -小学生の部-
「未来のためにできること」
南陽市立沖郷小学校4年 二宮 花蓮さん



3R(スリーアール)とは？

- Reduce(リデュース):「ごみになるものを減らす」
 - Reuse(リユース):「繰り返し使う」
 - Recycle(リサイクル):「資源の再利用」
- の3つの「R」の総称のこと。



夏の省エネ・節電にチャレンジ！



山形県では、「ゼロカーボンやまがた2050」を宣言し、
2050年までに二酸化炭素の排出量実質ゼロを目指しています！

暑い日が続く、エアコンや冷房機器の電気量が多くなる時期です。外が暑く、屋内で過ごす方も多いと思いますが、暑さが和らいでいると感じたら無理のない範囲でエアコンの冷房設定温度をあげることで、節電につながります。

加えて、エアコンと扇風機を併用することで、より少ない電力で涼しさを感じられます。家庭でできるちょっとした省エネの取り組みを始めてみませんか。

なお、エアコンだけでなく冷蔵庫なども、環境性能がどんどん向上しています。より省エネな家電への買換えを行うことで節約にもなりますのでご検討ください。

■環境課 環境企画・環境自然担当
☎ 0238-26-6035



無理のない範囲で節電を心がけよう



「結核」は昔の病気ではありません！

9月24日～30日は結核・呼吸器感染症予防週間です

結核・呼吸器感染症は、細菌やウイルス等の病原体への感染により、主に呼吸器に炎症を起こす病気です。最近大流行した呼吸器感染症としては、新型コロナウイルス感染症などがあります。

結核は、早期発見できれば重症化や家族・友人などへの感染拡大を防ぐことができます。年1回は健康診断(胸部エックス線検査)を受けましょう。また、咳や痰が2週間以上続いたり、微熱や体のだるさが続く場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

呼吸器感染症には、ワクチン接種で発病や重症化予防が期待できるものもあります。結核も呼吸器感染症も予防の基本は、手洗いやマスク着用を含む咳エチケット、換気などです。日頃から感染対策を心がけましょう。



■保健企画課 感染症対策担当 ☎ 0238-22-3002



9月は健康増進普及月間および食生活改善普及運動推進期間です

適度な運動と、食事はおいしく、バランスよく♪



■保健企画課 健康長寿推進担当 ☎ 0238-22-3004

令和4年県民健康・栄養調査によると、20歳以上の県民の運動習慣割合(男性:46%、女性:36%)は年々増加しています。しかし、食生活面では、1日の平均食塩摂取量は10.5gであり、ほとんどの年代で目標値の8gより多く、野菜の平均摂取量は1日の目標値の350gより約60g(あと一皿)不足している状況です。

肥満や生活習慣病などを予防し、健康な生活を維持するために、現在の運動や食生活を振り返ってみませんか。



例えば…

- ・車は入口から離れた場所に駐車して歩数アップ
- ・お浸しにかけるしょうゆは、無意識にかけず、まず味をみてから少しずつ
- ・朝食、昼食にも野菜を加える など



あなたの「これならできるかも！」は？

9月10日から16日は「自殺予防週間」です

置賜地域では令和5年に25人の方が自殺で亡くなられています。自殺の原因はひとつではなく、経済・生活・健康・家庭等の問題が複雑に絡み合っています。また、自殺で亡くなった方のうち精神障害のある人は90%とも言われています。

自殺に至る直前、多くの方は「うつ病」等の精神疾患を発症していると言われる、病気により正しい判断ができない状態になっています。自殺予防のためには、“眠れない”、“憂うつだ”、“好きなことが楽しめない”など、心の不調のサインに早い段階で気づく必要があります。

置賜保健所では、保健師の他に精神科医師による相談も行っています。ひとりで悩まず、気軽にご相談ください。



いのち支える

「こころの健康について(置賜保健所)」HP



【ご相談・問合せ先】

置賜保健所 地域保健福祉課 精神保健福祉担当
☎ 0238-22-3015

担当者のひとことコーナー

みなさんは「クーリングシェルター」を知っていますか？市町村が指定する、暑さを一時的にしのぐために誰でも休息できる施設のことです。我が置賜総合支庁の庁舎(米沢市、長井市)も、クーリングシェルターとして指定されています！特に1階ロビーはひんやり涼しくなっていますので、心身のクールダウンにぜひご活用ください！

置賜総合支庁総務企画部総務課企画調整担当
住所:米沢市金池7丁目1-50
TEL:0238-26-6100
FAX:0238-24-1402

